

1. 2018年1月にイギリスの National Audit Office (NAO、会計検査院にあたる機関) が公表した PFI の費用対効果等をまとめた報告書 ("PFI and PF2") について

- (1) 上記報告書の「PFI が公的財政に恩恵をもたらすというデータが不足している」と指摘した部分に言及している論文等
- (2) 上記報告書について報じたイギリスの新聞紙 "The Guardian" の該当記事の抄訳

「納税者 PFI 契約の 200 億ポンド負担へ 公的資金による事業よりも 40%高い PFI 事業のコスト」(資料 5 の抄訳)

- イギリス会計検査院の報告書によれば、現在、PFI によって 716 の事業が行われており、その資本価値は約 60 億ポンドであるとしている。これらについて、2016 年から 2017 年の 1 年間で 10.3 億ポンドの費用が生じており、新規の追加事業がないとしても、2040 年までの将来的な費用は 199 億ポンドに上り、これは、イギリスの国民健康サービス全体の 20 か月分に相当するという。
- イギリス会計検査院は PFI 及び PF2 の利点については言及していない。一つの学校施設の建設コストの分析では、政府借入による事業のコストよりも約 40%高くなるとしている。
- イギリス下院の決算委員会の Meg Hillier 委員長は、PFI 導入から 25 年たっても、民間資金の借入に伴う追加的なコストに見合う十分な便益があるとの論拠がほとんどなく、多くの地方公共団体が、変更にも多額の費用がかかり硬直的な PFI 契約のためにかんじがらめになっていると批判している。また、我々は学校や病院に多く投資する必要があるのに、PFI の契約が間違っていれば、納税者につけが回ってくると述べている。
- 報告書によれば、政府は、PFI 事業が費用に見合った価値を有するかどうかを測る指標は持っておらず、「PFI 調達の便益に関する利用可能なデータが依然として不足している」と述べている。
- その他、報告書では、PFI 事業の費用に含まれる保険料が過大となっていることや、実施中の PFI 事業を途中で中止して公営事業に戻した場合、多額の追加費用が生じることを指摘している。



The Guardian

Report

by the Comptroller and Auditor General

HM Treasury

PFI and PF2



Taxpayers to foot £200bn bill for PFI contracts – audit office

Cost of privately financing projects ‘can be 40% higher’ than using public money

Rajeev Syal

Thu 18 Jan 2018 00.01 GMT

Taxpayers will be forced to hand over nearly £200bn to contractors under private finance deals for at least 25 years, according to a report by Whitehall’s spending watchdog.

In the wake of the collapse of public service provider Carillion, the National Audit Office found little evidence that government investment in more than 700 existing public-private projects has delivered financial benefits.

The cost of privately financing public projects can be 40% higher than relying solely upon government money, auditors found.

They also disclosed that the government has a £2.6m equity stake in one of Carillion’s major projects – public money that is now at risk.

インフラ縮小 広域化も一案



1967年生まれ。水ジャーナリスト。国内外の問題を取材し、企業・自治体・学校に水教育プログラムを提供する。

ふだん何げなく使っている水道ですが、将来も、されるのでしょうか。人口が減り、水道施設も古く年々、厳しくなっています。いま、各地の水道事業

大阪北部地震で注目されたように、水道インフラは全国で老朽化しています。設備更新のための料金値上げも各地で相次いでいます。現在の設備をそのまま維持、更新すれば、利用者負担は際限なく増えるでしょう。

新日本監査法人などが3月に発表した、将来の水道料金の最新予測の推計を見ても、全国の水道事業者の90%で2040年までに値上げが必要になり、4割では30%以上と大幅になります。中には3、4倍にはね上がり、20立方メートルあたり3千円台が、1万6千円と予測された地域もあります。

昭和時代の人口増に慣れ、さらなる人口増を見込んで建設した浄水場や管路は、結果的に過大投資でした。浄水場が能力の半分程度

アクアスフィア・水教育研究所代表

はしもと じゅんじ
橋本 淳司さん



ダウンサイジングの一例として、岩手県の北上市、花巻市、紫波町をカバーする岩手中部水道企業団の例があります。まず事業の広域化を図り、3市町の水道事業を統合しました。計画では34カ所あった浄水場を21カ所に減らし、水源も縮小します。浄水場はすでに5カ所を廃止しました。更新を進める浄水場では、維持管理費を

まずは取水源を再検討すべきです。新たに利水目的のダムは必要ないし、老朽化したダムは順次廃止していく。たとえば首都圏では、群馬県内で建設中の八ッ場ダムはもう稼働しなくていいでしょう。農業用水、工業用水、飲料水と分けられている水利権も流域単位で再配分します。浄水場などの設備も、不要なものは更新せずに廃止することです。

しか水をつくっていない自治体もあります。以前よりも水道水を使わない時代に際して、インフラの管理を考える必要がある。縮小社会に合わせた水道インフラの縮小、ダウンサイジングです。

節減できる濾過方式をめざして実証実験を進めています。うまくいけば、中山間地での独立型の浄水装置にも応用できるでしょう。

日本の水道はどこでも、トップランナーである東京都にならって制度設計をしてきました。冬への水源から大量の水を集めてきて一気に流す、大規模集中型です。

しかし、これからは地域事情に依りて工夫が必要です。将来のまちづくりを見通したうえで、市町村の首長がリーダーシップを発揮する必要があります。

安全で安い水道を維持するための広域連携などの方策はこれまでに、厚生労働省が検討してきました。そこへ安倍政権の成長戦略として民営化方針が滑り込んできました。施設所有権は自治体保持、運営権を民間企業に売却するコンセッション方式の導入をめざして、今国会には、この方式を促す水道法改正案が提出されています。

ところが、問題があります。事業受託には主にフランスなどの外国企業が手を挙げていますが、民営化が成り立つのは人口が多い政令指定都市などに限られるでしょう。真に課題を抱える小さな市町村では、解決策になりません。水

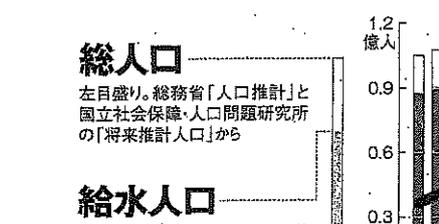


道事業の認可や最終的な責任は自治体を持つと言いますが、責任とは何か、運営権の売却後も責任を果たせるかは明確ではありません。災害時に、民間企業の社員を設備の補修や点検にどこまで動員できるでしょうか。

事業運営が不透明になる心配もあります。民営化の優等生と言われてきた英国でも今年に入って、水道事業会社は巨額の利益をほとんどすべて経営陣への報酬や株主への配当に回し、税金を支払っていないと指摘され、再公営化の議論が起きています。

それでも、日本でいままら民営化を促すのなら、経営を透明化し、水道の私物化を防ぐ方策を併せて考えるべきです。

ところが、問題があります。事業受託には主にフランスなどの外国企業が手を挙げていますが、民営化が成り立つのは人口が多い政令指定都市などに限られるでしょう。真に課題を抱える小さな市町村では、解決策になりません。水



トランタ)

さらに共通するのは、契約途中の解約も多く、水道事業の経験豊富な都市が多い。つまり民間業者に賠償金を支払っても、再公営化することが、市民に廉価で安全な水道水を供給できることを再認識した都市である。

最近の大きな話題はインドネシアの首都、ジャカルタ水道の再公営化である。途上国の民営化は、いかに時の権力者と密接であったかが判る例で詳述する。

2. ジャカルタ水道・民営化の歴史

90年代、ジャカルタ水道公社の民営化路線に興味を示したのが、イギリスのテムズ社とフランスのスエズ社であったが、いずれも水道関係の既得権者（公共事業省、ジャカルタ州政府、水道公社職員）が民営化に強く反発した。そこでテムズは1993年、財務・経営管理

業務を英・テムズ側が管轄することを条件に、スハルト大統領の長男（シギット・ハルヨユダント）に対し新たに設立した水道会社の株式の20%を譲渡。一方スエズ側はスハルトに近い華人系実業家スドノ・サリムに共同事業の提案をし、その事業株式の40%をスエズに移譲することが約束された。問題はテムズもスエズも、ジャカルタ水道を独占する戦略であったが、両方ともスハルトの息のかかった

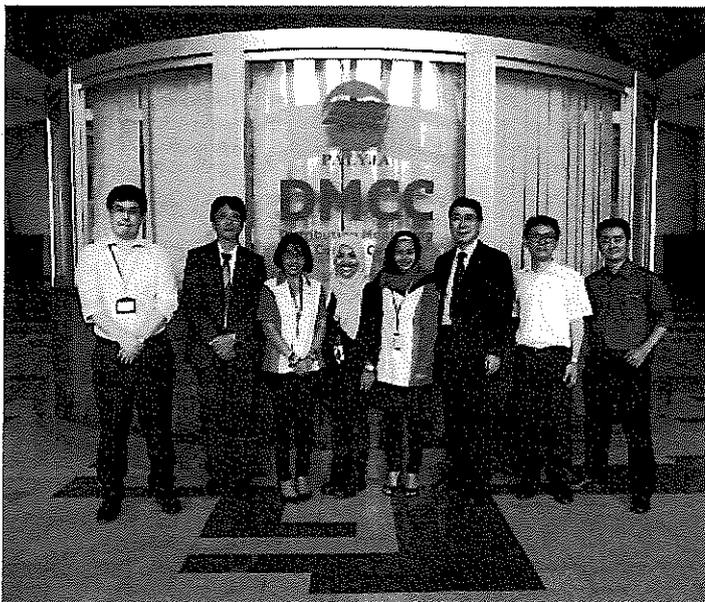
企業同士、一つのパイを巡る争いになり、スハルトファミリーの関係悪化になる恐れであった。そこでスエズ側は、パリヤマニラでの事業区域の分割例（パリはセーヌ川で分割、マニラは東と西に分割）を提案。結局ジャカルタの水道事業はチリウン川で分割（西側：スエズ、東側：テムズ）されることになった。

1) そこで何が起きたか
スハルト政権下でジャカルタの

インドネシア/都市・水道事業比較

都市名	経営	平均水道料金 ルピア/m ³	漏水率 (%)	サービス カバレッジ (%)
スラバヤ	公営	2,800	34	87
バレンバン	公営	3,800	30	93
バンジャルマシン	公営	4,120	26	98
メダン	公営	2,226	24	66.62
マラン	公営	4,000	30	80
ジャカルタ	民営	7,800	44	59.01

出所：(1) The Indonesian Drinking Water Association (Perpamsi) 2013；(2) TribunNews 2013；(3) Department of Public Works 2013；(4) Perpamsi 2010；(5) Malang Drinking Water Company 2015；(6) JPNN 2013.



- 浄水場
- 1954年デグレモン（スエズ）建設
- アクセレータ（凝集沈殿）、ろ過方式
- 老朽化が激しい

PALYJA/ジャカルタ水道施設（右写真の右から3人目が筆者）

水道民営化が実施(1998年)されたが、当初の目的である①安価で安全な水の供給とサービスの拡充(給水対象人口約1000万人)、②給水区域の拡大、③漏水率、無取水率の改善などが適切に実施されなかった(総合的な達成率50%以下)。さらにジャカルタ市民にとり他の都市と比べ高い水道料金と悪いサービスに耐えられなかった。

2) 市民訴訟

居住者と市民連合は2012年にジャカルタ地方裁判所に提訴し勝訴。地裁は水道の民営化は憲法違反(同年、憲法裁判所の判決)であり、水事業を公共水道事業に戻す決定をした。しかし2016年、ジャカルタ高等裁判所は、地裁の

決定を覆し、水道事業の民営化路線を継続する政府の方針を認めたために、市民連合は最高裁に控訴していた。

3) ジャカルタ最高裁の判決……民営化水道の終焉

最高裁は水道の民営化は、住民の水に対する人権を守ることに失敗したと述べ、2017年10月に次のような判決を下した。

- ・ジャカルタの民営化水道は2023年までに終結させること。
- ・民間水道事業者との契約は無効とする。
- ・国際規約第11条、第12条に記載されている「水に関する人権および価値」に従ってジャカルタの飲料水管理を実施すること。

この最高裁判決で25年間のジャカルタ民営化水道は終焉を迎えることになった。

4) ジャカルタ水道の現状

筆者は2018年2月にジャカルタを訪問、現地の水道関係者から聞き取りを行ったが、再公営化への具体的な取り組みはこれからである。また民から公へ所有権移転問題と過去の大きな負債の取り扱い、今後の水道職員の取り扱いなど再公営化までの課題は山積みである。筆者からすると安すぎる水道料金改定がなければ、だれが経営しても難しいと思われる。

3. 日本、改正水道法案……国会に再上程予定

先の国会で審議未了だった水道法の改正案が、再上程される予定である。その骨子は広域連携、適切な資産管理、官民連携の推進である。特に注目されるのは官民連携で、水道施設の運営権を民間事業者に設定できる仕組みを導入することである。特に改正案ではPPP/PFIを推奨しており、各事業者へコンサルを入れ検討するように求めている。

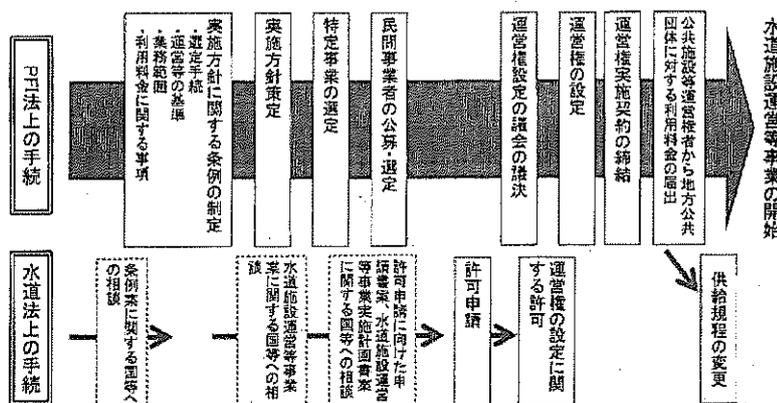
この改正案には日本の大企業や海外の水メジャーや海外の投資家集団が大きな関心を示している。日本の水道料金収入(年間)は約2兆3千億円で魅力的であるが、しかし全国1381水道事業者の33%が原価割れ(厚生労働省発表)、公営企業年鑑(総務省)では52%が原価割れであり、このままでは政令都市しか生き残れない状況に追い込まれている。世界民営化の流れの中で国民の命を守る日本水道の永続性をいかに確保するか、これからが関係者の智慧の絞りどころであろう。

ジャカルタ市の水道料金表

種別	顧客種別	0-10m³	11-20m³	>20m³
グループⅠ	宗教関係	1,050	1,050	1,050
グループⅡ	政府・病院	1,050	1,050	1,575
グループⅢA	一般住宅	3,550	4,700	5,500
グループⅢB	工場など	4,900	6,000	7,450
グループⅣA	大使館など	6,825	8,150	9,800
グループⅣB	高級ホテルなど	12,550	12,550	12,550

金額単位: ルピア 参考: 100ルピア = 0.77円 (2018年3月)
一般住宅 約27円/m³ 10年以上、料金表改定なし

水道施設運営権の設定を行うとする地方公共団体は、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律(PFI法)に基づく手続を行うとともに、水道法に基づき、厚生労働大臣の許可を受ける必要がある。



民間事業者への水道施設運営権の設定に関する手続きの流れ
出所: 「最近の水道行政の動向」(厚生労働省水道課、2018年1月)

虐待の現場を襲う精神疲労

「見相で働きたくない」

幼い姉弟を救えなかった事件は、明日はわが身だ。児童相談所(見相)の担当者は常に無力感にさいなまれている。

虐待の疑いがあるという通報を受けて家庭訪問することを「突撃」と呼んでいる。

「過激な言葉を使うのは、それだけの覚悟が必要だから。自ら奮い立たせるためです」

埼玉県南児相相談所の高倉富美子所長はそう説明する。

管轄の蕨市で2年前、家庭訪問したものの父親に面会を拒まれた5日後、4歳の男の子が衰弱死した。いまも通報があるたび所内に緊張が走る。

「突撃」先にとんだ親子がいるかわからない。相次ぐ虐待報道のような残酷な光景を目の当た

りするかもしれない。親から暴力を振るわれる危険もある。

もつと心配なのは、通報の信憑性だ。近所つきあいの少ないマンションでは、名前や年齢、部屋すらはつきりしないこともある。そこにいきなり訪問する戸惑い。虐待を疑われたことにシヨックを受け、後で泣きながら電話してきた母親もいた。か

といて近所の目に配慮し、「お子さんのことでお話を」と遠回しに呼びかけると、教材の勧誘と見なされて門前払い。

「親子を引き離した後、再び一緒に暮らせるよう支援するのも見相の役割。強制立ち入り制度はなじみにくい」

あざだらけの顔で親と引き離されるのを拒む子もいる。それでも「死なせたくなかった」の一念で、弱気を封印しようと努める。

2008年の児童虐待防止法の改正で強制立ち入りの制度ができたものの、実施は3件のみ。手続きの煩雑さに加え、強硬手段で親との関係をこじらせるわけにはいかないからだ。明治学院大学の松原康雄教授(児童福祉論)はこう話す。

「親子を引き離した後、再び一緒に暮らせるよう支援するのも見相の役割。強制立ち入り制度はなじみにくい」

「お茶、飲んでくれたから。毒なんて入れてないからね」

児童相談所(見相)の担当者は常に無力感にさいなまれている。

精神的に疲れ果て

見相が対応する虐待相談件数は増え続け、09年度は過去最多の4万4210件。対応にあたる児童福祉司も増えてはいるが、現場は追いついていない。

しかも、日本子ども家庭総合研究所などが全国の児童福祉司1300人に実施した調査では、「働き過ぎ」と答えた人より「精神的に疲れ果てている」と答えた人が多かった。

「虐待した親と面接すると倒れこむほどエネルギーを消耗する」「子どもを保護して親から責められ、子どもから「帰りたい」と言われると、自分が何をやっていいのかわからなくな

る」「同僚が心身の病で休んだり、やめたり。明日はわが身。家族のために見相では働きたくない」

精神安定剤や睡眠剤に頼っている児童福祉司は少なくない。埼玉県南児相の上原文夫副所長も不眠の経験がある。

「親との接し方に絶えず悩み、夜中も電話がかかってくる。眠れなくなった」

調査では、虐待する親や子どもをモノのように扱ってしまう「脱人格化」を月数回以上感じている児童福祉司が7%いた。

調査にあたった日本社会事業大

「お茶、飲んでくれたから。毒なんて入れてないからね」

児童福祉司のやりがいは、親と信頼関係を築けた瞬間だと松原教授は言う。子どもの死という絶望と比べると、喜びはささやかかもしれない。でもその先には、一人の命を救える希望がある。

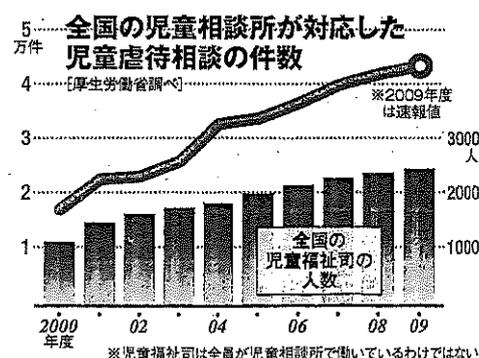
前出の松原教授は訪問した家で母親に無言でお茶を出された。茶洪がこびりついた湯飲みに口をつけた。再び訪ねると、母親は初めて口を開いた。

「お茶、飲んでくれたから。毒なんて入れてないからね」

児童福祉司のやりがいは、親と信頼関係を築けた瞬間だと松原教授は言う。子どもの死という絶望と比べると、喜びはささやかかもしれない。でもその先には、一人の命を救える希望がある。

前出の松原教授は訪問した家で母親に無言でお茶を出された。茶洪がこびりついた湯飲みに口をつけた。再び訪ねると、母親は初めて口を開いた。

児童福祉司のやりがいは、親と信頼関係を築けた瞬間だと松原教授は言う。子どもの死という絶望と比べると、喜びはささやかかもしれない。でもその先には、一人の命を救える希望がある。



増える虐待 すり減る心身



児相の現場で 下

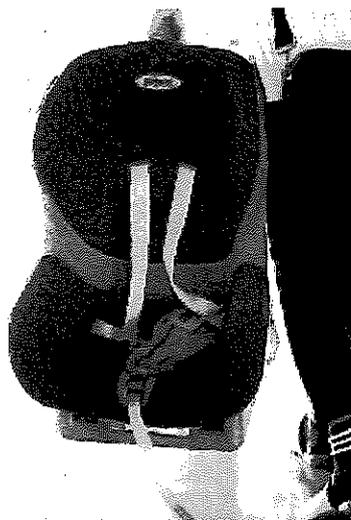
帰宅後呼び出しや休日返上

- 8:20 出勤
- 8:45 児童相談所(児相)から車でA町に向けて出発
- 9:30 A町で一時保護から子どもを帰した家庭を訪問、母親と面談
- 10:40 車の中からB町にある保育園に電話。以前保護していた子どもの様子を確認
- 11:00 B町で一時保護から子どもを帰した家庭を訪問、母親と面談
- 0:40 A町の小学校訪問。子どもと面会
- 1:30 A町の担当者と打ち合わせ
- 3:45 児相に戻る。7カ所からの伝言あり。電話連絡した後、事務作業
- 6:30 一時保護中の子どもの家庭を訪問するため、C市に向けて児相を出発
- 8:30 C市での家庭訪問で父母との面談終了。そのまま帰宅

虐待対応チームのワーカーのある1日

バジルのパスタを食べようとしたときだった。午後9時半すぎ、西日本にある児童相談所(児相)でいつものように残業をして帰宅した女性ワーカー(児童福祉司)の携帯電話が鳴った。遅い夕食とはいえず、夫と向かい合い、ほっとした時間を過ごそうとしていた。

児相からの着信に胸騒ぎがした。この日の夜は、緊急事態が発生すれば、対応しなければならぬ当番にあたる日だった。病院から、虐待が疑われるとの通報があったという。小学生が脳振盪を起こして運ばれたので、病院に行き、確かめてほしいとの依頼だった。女性ワーカーはすぐに自宅を飛び出した。車を運転



子どもを乗せるためチャイルドシートを車に積み込むワーカー

が救う側に回りたい」と、この世界に飛び込んだ。だが、日々何が起るか分からない緊張感と忙しさでへとへとだ。車で帰宅途中で夫と2人分の牛丼を購入したものの、眠気に襲われてハンドルを握れず、コンビニの駐車場で30分眠ってしまったこともある。

子は実家頼みに

ワーカーの中には自身の子どもを世話を実家に頼らざるを得ず、「ほとんどうちがネグレクト(育児放棄)」とぼやく女性もいる。

児童福祉司

児童相談所で虐待や非行などの対応にあたる職員として地方自治体が任用する。ワーカーとも呼ばれる。児童福祉法で、社会福祉士などの資格や一定の実務経験などが要件として定められている。2015年度は全国で2993人おり、福祉などの専門職が全体の7割弱、残る3割強は一般行政職が占めている。勤務年数は3年未満が4割

重要な会議が控えている。病院に行く前に資料を作っておかなくてはならず、パソコンに向かった。その様子を見ていた同僚が声をかけた。「午後9時までなら私が付き添いに行ってもいいよ」

「ありがとう」。女性ワーカーは急いで資料を作り、午後6時半に児相を出て、いったん帰宅。シャワーを浴びて午後9時から病院に入った。結局、その夜は2時間ほどしか眠れず、朝7時に別の職員と交代。そのまま児相に出勤、会議に出かけて行った。

入院した男の子は約1週間快復し、退院の日を迎えた。その日は休日。担当の女性ワーカーは休みを返上して病院に迎えに行き、乳児院に連れて行った。

負担「もう限界」

この児相は、全国でも人口比でワーカーの配置数が多い。それでも増える虐待の対応に足りていない。人材が育つのに6、7年かかるが、経験が3年以下のワーカーも少なくない。児相の元所長はいう。

「いまの児相は保護者への対応と子どもへの対応、関係機関との連携を一手に担わされていて、もう限界。貧困の連鎖を断ち切る方策も含めて、未来を背負う子どもたちに社会としてもっと人と金をかけるべきだ」

子どもを守る……。その使命のため、児相ワーカーたちの心身を削りながらの奮闘が続いている。

ご意見は
メール asahi_forum@asahi.co.jp
mか、ファクス03・554
1・8259、〒104・8011
(所在地不要)朝日新聞
オピニオン編集部へ
ささいのち